

令和7年11月

経済学部総合型選抜入試合格者
保護者の皆様へ

山口大学経済学部長

教育後援会等会費の納入について（お願い）

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたびご子息・ご息女におかれましては、山口大学経済学部総合型選抜入試に見事合格され、誠にめでとうございます。また、保護者の皆様におかれましても、さぞご安堵なされたことと存じます。

さて、入学時に入会をお願いしております「教育後援会」、「同窓会（鳳陽会）」及び「経済学会及び東亜経済学会」の各団体の諸会費の納入についてのお願いでございます。

お願いしている会費は、経済学部学生への教育・研究、就職活動、課外活動等の支援を行うための重要な原資となるものでございます。学生たちがより整備された環境で学修し、より充実した学生生活を送るために必要なものですので、保護者の皆様におかれましては、趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

各会費の金額、納入方法については、下記のとおりです。各会費の目的・支援内容については、次頁の案内をご参照ください。

記

1. 会 費

1. 教育後援会費	20,000円
2. 同窓会（鳳陽会）入会積立金	20,000円
3. 経済学会費・東亜経済学会費	10,000円

2. 納入方法

支払い手続は山口大学生協に委託し、手続きサイト「Vsign」（外部サイト）で行います。以下の URL 又は QR コードからご確認ください。

手続きサイト「Vsign」URL：
<https://vsign.jp/yamaguchi/extra/gakkensai>



○経済学部教育後援会費について

山口大学経済学部教育後援会会長

経済学部では、保護者の皆様による後援団体として、「山口大学経済学部教育後援会」が組織されています。主な活動として、学生への教育・研究、就職活動、課外活動、資格取得報奨などの支援、さらには保護者就職説明会、卒業記念行事、学部渉外活動などの学部の側面的な支援を行っています。なお、原則として、ご入会いただかないと支援を受けることはできません。

「山口大学経済学部教育後援会」は、経済学部の学生が、より充実した学生生活を送り卒業するために、さまざまな活動を行っています。

○同窓会（鳳陽会）入会積立金について

一般社団法人 鳳陽会 理事長

「一般社団法人鳳陽会」は、1908年(明治41年)、経済学部の前身である山口高等商業学校の第一回卒業式を機に創設された同窓会であり、今年で117年を迎えます。現在、北海道から鹿児島まで全国に40の「鳳陽会」の支部があり、2万人を超える会員は全国で活躍しています。

「鳳陽会」は、就職活動、海外短期語学留学・実践英会話講座に対する支援や、職業会計人コースの学生に対する奨学金給付等を通じて、経済学部の取組を支援しています。入会積立金を納入いただければ、受けることが可能となる支援もございます。

また、「鳳陽会」では、会員が各支部を中心として相互の親交を図っており、さまざまな世代の山口大学経済学部卒業生や在学生との交流を図ることができます。

同窓の絆の下、こうした同窓会活動を続け、次の世代に繋げていくためにも、是非、「鳳陽会」の活動をご理解いただきますようお願いいたします。なお、会員としての資格の取得は卒業時になり、積立金のご卒業と同時に入会金に充当します。

○経済学会費及び東亜経済学会費について

山口大学経済学会会長

山口大学東亜経済学会会長

経済学部には、山口高等商業学校以来百年を超える伝統を継承した「山口大学経済学会」と「山口大学東亜経済学会」の2学会があり、それぞれ機関誌として「山口経済学雑誌」・「東亜経済研究」を発行しています。

「山口経済学雑誌」は専ら経済・経営・法律の理論的・実証的研究を、「東亜経済研究」は山口大学の伝統である東アジア経済・経営・法律の論的・実証的研究を掲載し、学会から高い評価を受けており、学習参考書としてしばしば講義にも利用されています。会員はこれらの機関誌を向こう4か年間無償で受け取ることができます。

また、学生会員への還元を推進するために、1年生には「経済学部入門」(学部科目の学習方法、卒論の書き方、定期試験の過去問題等を掲載)を配付し、ゼミ活動の旅費助成等も行っています。

入会金及び会費(4か年分)は、10,000円(山口大学経済学会費6,300円・山口大学東亜経済学会費3,700円)となりますのでよろしくお願いいたします。